

# 線で「新しい東京」をつくります!



中小企業・商店街支援に  
check! 予算 3,639億円



多摩・島しょの振興に  
check! 予算 2,393億円

## 2016 世界の都市 総合力ランキング

① ロンドン	1511.5pt
② ニューヨーク	1384.7pt
③ 東京	1338.5pt
④ パリ	1289.7pt
⑤ シンガポール	1197.0pt
⑥ ソウル	1133.3pt
⑦ 香港	1098.5pt

森記念財団都市戦略研究所による、都市の力を表す6分野(経済/研究・開発/文化・交流/居住/環境/交通・アクセス)・70項目の指標に基づく総合評価。

平成29年度東京都予算は、都議会自民党の要望が数多く実現し、「新しい東京」へ向かって、充実した編成となっております。  
私達はこの4年間、東京を世界で一番の都市にするために、防災対策や高齢者・障害者福祉の充実、子育て支援、景気・雇用の拡充など、10項目・348に及ぶ政策提言を都に提出し、都議会自民党の議員が一丸となり、都民目線の施策を推進して参りました。  
その結果、昨年の「世界の都市総合力ランキング」(左表)では、東京がパリを抜いて3位にランクアップするなど、この4年間の私達の取り組みが着実に効果を表しています。  
今後とも都民の皆様のご意見・ご要望を十二分に伺いながら、都議会改革・都政改革を進め、都民が主役の都政を全力で推進して参ります。

## 平成29年度 東京都予算の主な事業 ※ ( )内は前年度比

### 安全・安心でにぎわいにあふれる都市

2582億円 (↑33億円)

- 倒れない、燃えない、水害に強いまちづくり
- ★ 建築物の耐震化、木造住宅密集地域の不燃化 (1210億円)
  - 【拡充】 建築物の耐震化の促進……特定緊急輸送道路沿道建築物等に対する耐震診断や改修費用の助成、住宅耐震化の普及啓発
  - ／木造住宅密集地域の不燃化・耐震化
- ★ 水害に強いまちづくり (1371億円)
  - 【拡充】 下水道整備/東部低地帯における耐震・耐水対策推進
- 地域コミュニティの活性化、まちの安全・安心の確保、災害対応力の強化 255億円 (↑68億円)
- ★ 地域コミュニティの活性化 (66億円)
  - 【新規】 地域活性化支援
- ★ まちの安全・安心の確保 (78億円)
  - 【新規】 区市町村立公園への防犯カメラ整備補助
- ★ 災害対応力の強化 (111億円)
  - 【新規】 自主防災組織活動支援事業
  - ／女性視点の防災ブックの検討・作成
- 無電柱化の推進 251億円 (↑2億円)
- 【新規】 東京都無電柱化推進条例案(仮称)の策定ほか
- 【拡充】 無電柱化の技術検討/区市町村無電柱化補助

### ◆ 予算規模

一般会計	6兆9,540億円	(0.8%減)
特別会計	4兆1,314億円	(7.2%減)
公営企業会計	1兆9,688億円	(10.1%減)
予算総額	13兆 542億円	(4.4%減)

### ◆ 一般会計 目的別内訳

一般歳出	5兆 642億円
福祉と保健	1兆 2,017億円
教育と文化	1兆 1,073億円
労働と経済	4,815億円
生活環境	2,014億円
都市の整備	8,821億円
警察と消防	8,957億円
企画・総務	2,945億円
公債費	5,002億円
区市町村への交付金等	1兆 3,896億円



### 環境先進都市の実現 817億円 (↑196億円)

- ★ スマートエネルギー都市の実現 (177億円)
- 【新規】 家庭のLED省エネムーブメント促進事業ほか
- ★ 快適で豊かな都市環境の形成 (640億円)
- 【拡充】 沿道環境等に配慮した路面の高機能化(遮熱性舗装等)
- ※ 29年度は16kmを整備予定
- 【新規】 食品ロス削減の推進

## 日本の成長をけん引し世界の中で輝き続ける都市

## 都議会改革を推進。

### 直接体感できる成果を都民の皆さんに!

都議会自民党の主導による「都議会改革の成果」を還元します

私たちが都議会自民党は、都議会第一回定例会で「個人都民税の10%減税」を都知事に提案しました。実現すれば約880億円の減税規模となります。

減税の財源として、昨年の知事給与のカットに続き、2月に都議会自民党の主導で可決された、議員報酬削減などを盛り込んだ「都議会改革条例」等により、すでに約720億円の歳出削減がなされています。

知事は、現時点では否定的な見解を示していますが、個人都民税減税は、財源の問題も含めて、確実に実現できる目標です。

都民の皆様は「都議会改革の成果」を直接体感していただくために、私たちは一日も早い減税実施へ向けて、今後も粘り強く取り組みを進めていきます。

# 平成29年度 東京都予算特集

# 都民の目



予算のポイント



保育待機児童の解消に  
check! 予算1,381億円



高齢者・障害者支援に  
check! 予算826億円



災害に強いまちづくりに  
check! 予算2,943億円

新年度も全力で都政を前へ進めて参ります!

誰もがいきいきと活躍できる都市

待機児童解消に向けた取組み 1,381億円  
(403億円)

★人材の確保・定着の支援 (298億円)

【拡充】保育士等キャリアアップ補助……  
保育士等への更なる処遇改善(従来の改善分と  
合わせて一人当たり4万4千円相当の資金アップ)

★利用者支援の充実 (801億円)

【拡充】私立幼稚園等一時預かり事業費補助  
……週5日、年間で200日以上、教育時間前後に  
4時間以上預り保育を実施する幼稚園へ新たな補助

★保育所等の整備促進 (282億円)

【新規】企業主導型保育施設設置促進事業  
/ 民有地を活用した保育所等整備促進税制

★未来を担う人材の育成 (558億円)

【新規】都立高等学校等における給付  
型奨学金の創設(給付対象・都立高  
校生等344,450人)

【拡充】私立高等学校等における給付  
型奨学金の拡充(給付対象・私立高校  
校生等516,000人……年収760万  
円未満世帯について平均授業料額まで支援)

★障害者がいきいきと暮らせる社会の実現 (239億円)

【新規】ソーシャルファームの推進……障害者と企業の双方  
を結び付け、障害者の働く場の創出を促進

★高齢者が安心して暮らせる社会の実現 (587億円)

【新規】広域的に利用する特別養護老人ホームの整備に伴う  
地域福祉推進交付金……ニーズを超えた整備に協力する区市町  
村に対し、新たに資金を交付

★誰もが安心して、優しさを感じられ、健康に暮らせ  
る社会の実現 350億円 (93億円)

★誰もが活躍できる社会の実現 (181億円)

【新規】テレワークの推進……推進支援拠点  
を開設し、セミナーの開催や活用事例の発信等

★誰もが優しさを感じられるまちづくり (168億円)

【拡充】ホームドアの整備促進/公共施設等のトイレの洋式  
化の推進  
【新規】動物愛護相談センターの整備



★世界に開かれた国際・観光都市の実現 320億円 (33億円)

★外国人旅行者等の受け入れ環境の充実 (75億円)

【新規】観光経営・インバウンド<sup>※3</sup>対応力強化事業ほか

★外国人旅行者等の誘致・多彩な観光資源の開発・発信 (245億円)

【新規】東京ライトアップ発信プロジェクトほか

★国際金融都市の実現、成長産業の育成等 154億円 (70億円)

★国際金融都市の実現・外国企業誘致の  
加速化 (24億円) 【新規】金融系外国企業発掘・誘致事業

★海外展開の促進 (27億円) 【新規】江戸東京きらびプロジェクト

★成長産業の育成・強化 (103億円)

【新規】中小企業へのIoT<sup>※4</sup>化支援事業

【拡充】次世代イノベーション創出プロジェクト2020



★東京2020オリンピック・パラリン  
ピック競技大会の成功に向けた取組み 649億円 (111億円)

【新規】東京パラリンピックに向けたアスリート支援/小型  
家電回収促進事業

【継続】オリンピック・パラリンピック競技施設等の整備  
……6つの新規恒久施設等について、着実に整備を推進

★多摩・島しょの振興 239.3億円 (194億円)

【新規】多摩ものづくり創業の推進……産業サポートスクエ  
ア・TAMAを活用した支援等を実施し、多摩地域におけるもの  
づくり創業を活性化/東京観光情報センター多摩(仮称)の  
整備……多摩観光の拠点施設を整備し、きめ細かな観光情報を提  
供/島しょ地域における電気自動車普及モデル事業

【拡充】島しょのインターネット環境の改善……海底光ファイ  
バーケーブルを整備/市町村総合交付金……市町村への財政支援

※1 ソーシャルファーム：障害者や就労で不利な立場の人のために、安定的な雇  
用と資金を確保する社会的な目的をもって活動する企業や組織。

※2 テレワーク：ICT(情報通信技術)を活用し、在宅勤務などの場所や時間  
にとわれない柔軟な働き方。

※3 インバウンド：海外から日本へ来る観光客

※4 IoT：世の中に存在するさまざまな物体(モノ)が、インターネットに接  
続される事により、自動認識や遠隔計測などを行う事。